

年末・年始を迎える皆さんへ

児童・生徒用

1 感染防止対策の基本を徹底しよう

- ✓ 「身体的距離の確保」「マスクの着用」「こまめな手洗い」を徹底し、感染リスクが高まる3密（密閉・密集・密接）を回避しよう。
- ✓ 最近では家庭内感染が増えています。自分のみならず、家族みんなで感染予防に心がけましょう。
- ✓ 新型コロナに関する正しい知識をもち、恐怖心、誤解や偏見により、感染者やその家族・所属先を排除したり差別する「コロナ・ハラメント」が起こらないよう、無責任な情報発信に気を付けよう。

2 自らの体調チェックを徹底しよう

- ✓ 「健康チェックカード」を利用し、毎日の体調について自己チェックを徹底しよう。
 - 同居家族の体調も確認し、自分だけでなく同居家族に該当症状が一つでもある場合には、部活動等は参加せず、必ず自宅で休養する。
 - 特に心配な症状（高熱、強いだるさや息苦しさ、味やにおいを感じない、かぜ症状や微熱が継続）がある場合は、すぐに連絡するとともに、医療機関を受診する。
 - 本人又は同居家族がPCR検査や抗原検査を受検することになった場合は、すぐに連絡する。

（報告を受けた学校は速やかに教育委員会への報告を徹底）

連絡先：（各学校又は市町村教育委員会で記載）

3 家庭や学校外での感染防止対策を徹底しよう

- ✓ 家庭内でも、部屋の換気に努め、近距離での会話、大人数での食事などは避けるようにしよう。
- ✓ 学校外の施設（学習塾や図書館等）を利用する場合も、必ずマスクを着用するなど感染防止対策を徹底しよう。
- ✓ 「クリスマス会」「初詣」などの年末年始のイベントに加え、不特定多数の人が密集する場への参加や会食、カラオケの利用など、感染リスクが高い行動は自粛しよう。

4 県をまたぐ不要不急の外出は慎重にしよう

- ✓ 県をまたぐ外出・旅行や帰省、感染拡大地域、特に愛知県への不要不急の外出は自粛するなど、慎重に考え行動しよう。
- ✓ 年末年始の親戚宅・友人宅などへの往来についても、慎重に考え行動しよう。